



上尾ロータリークラブ

2025-2026年度

**UNITE
FOR
GOOD**

**よいことのために
手をとりあおう**

第3068回 例会
2025. 7. 17

会長あいさつ



2025-2026年度 坂本 忠光会長

週報 No.2295

発行 2025年 7月 24日

2025-2026年度
会長 坂本 忠光
幹事 大木 崇寛
副会長 齋藤 哲雄
副幹事 奥川 淳一
編集責任者・公共イメージ向上委員会
委員長 寺脇 貴浩

行事予定

- 7月31日 納涼例会
於: 恵比寿亭
(例会会場・時間変更)
- 8月7日 早朝例会
於: 上平公園
南側駐車場
(例会会場・時間変更)
- 8月14日 定款の規定により休会
- 8月21日 部門セミナー報告
- 8月28日 会員卓話
齋藤博重会員
会員増強について
(時間変更)

皆さん、こんにちは。本日もご出席いただきありがとうございます。前回の例会後からの1週間の報告ですが、ロータリーとしての活動はほとんどなく、仕事に専念させていたきました。14日(月)に、上尾市から入札の依頼があり、何時間もたずと積算に没頭しました。さて今年度会長を務めていますので、あらためて日本のロータリークラブの歴史について勉強しました。少しお話をさせていただきます。日本人第1号のロータリアンが誕生したのは、1915年、ダラスロータリークラブに入会した福島喜三次(きそじ/きそうじ/きさじ)さんです。福島さんの紹介により、当時渡米中だった米山梅吉さんもロータリークラブと出会いました。1920年(大正9年)に帰国後、10月20日に日本最初のロータリークラブとして東京ロータリークラブが創立されました。翌1921年4月1日、世界で855番目のクラブとして国際ロータリー加盟が承認されたそうです。東京RC初代会長は米山梅吉さん、初代幹事は福島喜三次さんが就任されています。その後、1923年、福島さんは大阪に転勤となり、そこで日本で2番目の大阪ロータリークラブが誕生する際の大功労者になりました。地区の認定がされていない時代の日本で、米山梅吉さんは1924-26年度、国際ロータリーのスペシャルコミッショナーに、1926年(昭和元年)、1926-27年の日本人初のRI理事、そして1928-31年度、第70地区の初代ガバナーを米山梅吉さんが歴任されました。その後1925年には名古屋、神戸、京都の3クラブが加盟認定され、各地にロータリークラブが誕生していきました。1939年、第二次世界大戦の影響でロータリー活動ができなくなったことから、1940年、日本のロータリークラブはRIを脱退しました。ただし脱退後も、戦中は七曜倶楽部連合会という名前でロータリーの例会を開催もしていたそうです。戦争終結後1949年に日本のロータリークラブが第60地区という形で地区の番号も変わり、RIに復帰認定されました。1949-51年度、復帰年度のガバナーに手島知建さんが就任されました。手島さんは東京RC所属です。当時は日本全土で1地区を形成していました。埼玉県初のロータリークラブは川越RCで1951年12月にRIに加盟認定されました。1952-54年度には手島知建さんが日本人3人目のRI理事に就任されています。その



ROTARY CLUB OF AGEO

後1954年8月に浦和RC、1955年12月に大宮RCが加盟認定され、1963年3月16日上尾RCが誕生いたしました。1968-69年度には東ヶ崎清さん(東京RC所属)が日本人初のRI会長に就任されました。1982-83年度は向笠廣次さんが日本人2人目のRI会長に就任されました。1988年に新生埼玉地区として第2770地区が誕生し、2002年に日本国内は34地区になって現在に至っています。

2009-10年度には当クラブの大家信郎会員が地区のガバナーをされ、その後2012-13年度には田中作次さん(八潮RC所属)が日本人3人目のRI会長に就任されました。

2025年4月現在、日本国内には約2200のクラブがあり、会員数は約83,000人となっています。第2770地区には68クラブ、約2200人の会員がいます。日本にロータリークラブが誕生してから100年以上が経ち、また当クラブが誕生してから60年以上になります。60年以上の歴史と伝統の重さがあるクラブですので、会長職をしっかりと受け継ぎ誠心誠意努めてまいりたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願いたします。

本日の例会主題は2024-25年度、門崎年度の事業決算報告等を行います。先週の理事会を経て、会員の皆様に報告することで、門崎年度が全て終了という形となり、新しい年度がスタートという形になっていきますのでよろしくお願いたします。

幹事報告

大木 崇寛 幹事

◇まずは3部門合同セミナーのご案内です。7月18日(金)登録開始13時、点鐘13時30分、会場は上尾市文化センターですので、対象者は出席をお願いします。



◇7月24日、公式訪問のご案内を改めてさせていただきます。100%例会を目指していますので、ぜひ皆様のご出席をお願いいたします。

◇地区大会記念リオ根絶チャリティーゴルフコンペが、10月6日(月)に東松山カントリークラブにて開催されると案内が届いています。こちらも大勢のメンバーのご参加をよろしくお願いたします。

委員長報告

ホビー委員会 荒井 貞美 委員長

野球部の今後の活動について連絡いたします。まず今月から野球部の部費を集めさせていただきたいと思っております。今日は24日の例会からになります。金額は1万円です。ユニフォームを持っている方はもちろん、ユニフォームの採寸はしたけれどまだ届いていない方、そもそもユニフォームがなくこれから発注したいという方もお願いします。



また練習日程も調整中です。来年に向けて練習もして盛り上げていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。

入会祝い 贈呈

前年度に入会した原田嘉明会員と小山雅史会員に、岡村直前ガバナーより、入会祝いとしてネクタイをいただきました。



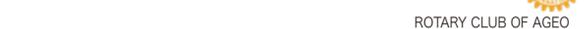
結婚・誕生祝い

お誕生日 おめでとうございます!



大家 信郎 会員

7月7日生まれ、今年は令和7年ですので、「777(スリーセブン)」、今年76歳、来年は77歳になり「7777(フォーセブン)」になります。誕生祝いありがとうございました。



ROTARY CLUB OF AGEO

例会主題

前年度決算報告

前年度の決算が出席者全員により承認されました。

前年度事業報告

2024-25年度 門崎 由幸 直前会長

一年間、大変皆様にお世話になって終えることができましたと思います。事業報告をさせていただきます。



基本方針では、今年度の年度計画書もでき上がりましたが、皆さんに意識していただきたいのは、クラブ概要の中ほどにある「中期戦略計画」です。この計画は、皆さんで話し合っ、変えていくか変えていかないかを考えて、今後進めたいだけだと思っています。

さて事業報告ですが、前年度6月に「一年を顧みて」という例会主題があり話しの途中で終わってしまっている部分がありましたので、私の思い入れを含めて事業報告を補足させていただきます。

6月5日の移動例会では、桶川飛行学校平和祈念館を見学に行き、大勢の皆さんにご参加いただきました。今年には戦後80年の節目の年です。その80年の年である意識付けをしたことを行いたいと、8月に桶川飛行学校平和祈念館の見学をプログラムしました。まずは尊い犠牲の上に平和の日本があるということをお忘れはいけなく思っておりますし、上尾からこんなに近い場所に祈念館があるということをお知らせしていただけたことというのが発端にあります。私は何度か知覧の特攻平和会館に行ったことがあります。知覧は周りに何もなくて、そこまで行くのも大変なところです。皆さんに行ってくださいと言っても、なかなか行ける場所ではないと思いますので、それで戦後80年という年を桶川で認識いただきました。今年の夏は、ドラマや映画でおそらく企画があると思います。戦後80年が経ち、戦時中に生きた方々が、もう少なくなってきたので、我々今の平和な日本に対して、そういう方がいた上での平和ということをお考えなければならぬのかなと思っています。特攻隊の戦死者は約4000名ということです。その4000名の方は、国のために死んでい

ったわけではないと思います。最終的には家族のために、特攻して散っていったのだと思います。メッセージをちょっと皆さんにご紹介させていただきます。「次の時代を生み出すための礎として私は死んでいく」というメッセージや、私が非常に考えなくちゃいけないメッセージなどと思っております。特攻に散る前に21歳の兵士が残した最後の問いがあって「なあ～お前たち知っているか? 馬は一頭、鳥は一羽、魚は一尾と数える。・・・何故か? 実は動物の数え方は死んだ後に何が残るか決まるんだ。じゃあ、ここで一つ聞きたい。私たち人間はどうだ? 一名、そう名前、名前だ。俺たち人間は死んでも名前が残るんだ。お前たち、自分の大事な名前が誇れるような生き方ができているか? 一回きりの人生・・・後悔せぬ意識。すべきとは能力ではなく生き方だ。知識ではなく行動だ。読むべきものは空気で本でもない、自分の心だ。明日人生が終わると思って生きなさい。永遠に生きると思って学ばなさい。それじゃ元気に征きます。」

こういうメッセージを残して特攻に行ったそうです。戦後80年、坂本年度でも戦後の記念の年に関わった例会もしていただければと思っています。

決算報告、事業報告を、本来であれば検証した中で、次の年度に活かしてもらいたいと思っています。変えるものは変える、残すものは残す、しっかりと上尾クラブの中で決めていただければと思っています。

あともう少し時間がありそうなので活動費75%で決算がこのようになったかを補足します。国際奉仕活動、VTTプロジェクトで、クラブではおそらく総額50万～60万円を使わせていただきました。このようなプロジェクトはなかなかないと思います。その中で活用していきたいのは、財団からのグローバ



ル補助金や地区補助金を活かした中での奉仕活動が必要なのかなと思います。今後、そういった部分でも一年でグローバルを考えたらちょっと無理があると思いますので、しっかりと2～3年計画を作った上でグローバル補助金を考えていくべきかなと思います。そして今後、周年イヤーに、その先の5年、10年を見据えた計画を、会長幹事だけでなく全員で考えた中で作っていくべきだと私は考えています。今、上尾クラブのほぼ半分以上の会員が会長経験

者であるのかなと思います。会長はやってみないとわからない部分があり、年度が終わってやっと会長になれたのかなと思いますし、なって経験したからこそやることもあるのかなと思いますので、どんどん、もうすぐでは会長を終わられたメンバーも、やはり言わなければいけないことは言っていたら、いいものは残す、変えるものは変えるという形を、ぜひ一人一人が意識を持ってクラブの繁栄に繋げていければと思います。

スマイル 2024-25年度 一年間 お疲れ様でした!!

- 門崎直前会長 前年度、たいへんお世話になりました。ありがとうございます。
- 坂本会長 門崎直前会長、1年間、お疲れ様でした。
- 齋藤哲雄副会長 門崎さん、お世話になりました。
- 尾花会員 暑い中、がんばりましょう。
- 長沼会員 20日(日)は上尾夏まつり! 熱中症に気をつけましょう!

大木崇寛幹事/奥川副幹事/大家信郎会員/大家崇行会員/齋藤博重会員/須田会員/関口良康会員/木田会員/荒井会員/小山会員

出席率	
会員数	33
出席免除	2
出席対象者	31
出席者数	15
48.39%	

2025.7.18 3部門合同セミナーが開催されました 於:上尾市文化センター

管理運営・公共イメージ・会員増強維持部門の合同セミナーに行ってきました。講演は元プロ野球選手のG.G.佐藤さんによる「失敗がない人生には成功もない」でした。全体講演の後、各部門に分かれて分科会が行われました。参加された委員長の皆さん、お疲れ様でした。



例会日 毎週木曜日 12:30~13:30 事務所 〒362-0035 埼玉県上尾市仲町1-8-31 新和エクセルビル303
例会場 上尾東武ホテル3F(コミュニティホール) TEL 048-775-7788 / FAX 048-776-9799

